

震災アーカイブ

09L4342 渥美 樹

1. アーカイブとは

アーカイブ (Archive) とは、文書館・公文書館を意味する言葉であり、記録資料の保存・閲覧・その他の利用等が行える施設と定義される。近年では、保存された記録資料そのものを指してアーカイブと呼ぶことが多い。

2. 災害アーカイブの対象

災害アーカイブの収集対象は以下のものが主となる。

- 画像
- 映像
- 文書
- ウェブページ
- 新聞・雑誌記事等

3. 災害アーカイブ

- デジタル台風：台風画像と台風情報
- 中越災害アーカイブ
- 名古屋大学災害アーカイブ
- レスキューナウドットネット
- 中央防災会議「災害教訓の継承に関する専門調査会」
- 神戸大学付属図書館震災文庫

4. 東日本大震災アーカイブ活動

- インターネット資料収集保存事業（ウェブサイト別）（国立国会図書館）
- 東日本大震災デジタルアーカイブ（ハーバード大学エドウィン・O・ライシャワー日本研究所）
- 311 まるごとアーカイブ（今村文彦・吉見俊哉・長坂俊成）
- 未来へのキオク（Google）
- 東日本大震災写真保存プロジェクト（Yahoo!）
- YouTube
- 博物館・美術館、図書館、文書館、公民館の被災・救援情報サイト（saveMLAK）
- 震災と図書館・美術館・博物館（愛知大学）

- みちのく震録伝（東北大学災害科学国際研究所）
- NHK 東日本大震災アーカイブス（NHK）
- 東日本大震災アーカイブ（開発版）（国立国会図書館、総務省）

5. まとめ

東日本大震災アーカイブ活動の特徴

- 迅速に複数のアーカイブが立ち上がった
- デジタル機器（カメラ、デジカメなど）の普及により、大量のデータが存在
- 文書・写真だけでなく、映像・ウェブサイトなど多様なコンテンツ
- Google Map などを活用した地図情報
- Google, Yahoo! など民間の協力
- 国立国会図書館と総務省の統合システム開発

課題

- データ収集と索引づけ・評価
- アーカイブの維持・管理
- 利用促進と活用
- 今後の震災対策に生かせるか

東日本大震災アーカイブ（開発版）

ヘルプ

簡易検索 詳細検索 カテゴリー

国会事故調査委員会 第11回 委員会（日本…

大津波に耐えた松「根性松」別名「復興松…

震災から1年8カ月経った南相馬市宮浜地…

テーマを「希望の船出」として、東日本大震…

2011年8月11日 宮古市田老 慰霊復興花…

写真▶
写真コンテンツの検索と閲覧が可能です。

音声・動画▶
音声・動画コンテンツの検索と視聴が可能です。

お知らせ

- 「東日本大震災アーカイブシンポジウム」～過去と現在の記憶・記録を未来へ伝えるために～にて発表します(2013-01-11)
- 開発中のシステムの試験公開について(2013-01-10)

国立国会図書館は、総務省と連携して、東日本大震災の記録等について一元的に検索・閲覧できるように「東日本大震災アーカイブ」を構築しています。「東日本大震災アーカイブ」では、国内外の記録等を国、地方公共団体、大学、NPO等が協力して収集していくことや、官民の機関がそれぞれ分担し、全体でアーカイブの機能を果たすことを目指しています。また、それらの記録等を広く国内外に発信し、後世へ永続的に引き継ぐとともに、被災地の復興事業、

図. 東日本大震災アーカイブ（開発版）（国立国会図書館、総務省）